



ロータリーは世界をつなぐ

RI会長 :マーク・ダニエル・マローニー(米国) 地区ガバナー: 古瀬俱之 (出雲中央RC)
 会長 : 坂本高司 幹事 : 田中康裕 雑誌・会報 : 杉村忠輔

【第1490回例会次第(2019年12月第2回)】

日時:2019年12月9日(月) 12:30～
 会場:ANAクラウンプラザホテル米子
 〈12月〉 疾病予防と治療月間

1. 開会点鐘
2. 「我らの生業」斉唱
「四つのテスト」唱和
3. 来賓及びビジター紹介
4. 会長挨拶
5. SAA報告
6. 幹事報告
 - A. 例会変更のお知らせ ビジター受付
 - 境港RC……………12/17(火)夜間例会 あり
 - 米子東RC……………12/18(水)夜間例会 あり
 - 米子中央RC…12/19(木)夜間例会 あり
 - 米子RC……………12/20(金)夜間例会 あり
 - B. その他
7. 委員会報告
 - A. 親睦・出席委員会
出席報告・会員誕生日・スマイル発表
 - B. 雑誌・会報委員会 「ロータリーの友」紹介

8. 【イニシエーションスピーチ】
 小川敦弘、加藤典史、奥野博昭

9. 閉会点鐘

【第1489回例会記録(2019年12月第1回)】

日時:2019年12月2日(月) 12:30～
 会場:ANAクラウンプラザホテル米子
出席率 68名[内免除6名] 中 43名 69.35%
米山BOX 1, 936円(累計 46, 130円)

スマイル
 金山博真…先月16日に「米子がいな太鼓45周年記念コンサート」を無事かつ盛大に行うことができました。募金、広告のご協力を頂き誠にありがとうございました。
 吹野正和…この度、国土交通大臣表彰を受賞いたしました。
 鹿島康裕…12/1、国宝松江城マラソン42.195km今年も完走しました。

お知らせ

- ・12/15(日)14:00～ 地区次期R財団委員長研修会
ANAクラウンプラザホテル岡山
- ・12/23(月) 例会休会
- ・12/26(木)18:30～ 野球部納会
四川中華GOCHI
- ・12/31(火)23:00～ 新年拝賀式 勝田神社
- ・1/10(金)17:00～ 定例理事会
ANAクラウンプラザホテル米子
- ・1/13(月) 例会休会
- ・1/27(月)19:00～ 午輪句会
真誠会セントラルレジデンス

今後の米子南RC例会			
日 時	第 回例会	内 容	場 所
12月16日(月)12:30～13:30	第1491回 (12月第3例会) 年内最終例会	【卓話】「高齢者の事故傾向と先進安全自動車(ASV)の紹介」 日本自動車連盟鳥取支部 支所長 大目弘之 氏	ANACP ホテル米子
1月10日(金)18:30～20:30	第1492回 (1月第1例会)	新年例会 大森亜希子とLa Deux演奏	ANACP ホテル米子
1月20日(月)12:30～13:30	第1493回 (1月第2例会)	【卓話】 新日本海新聞西部本社 主幹 寺谷寛 氏	ANACP ホテル米子
1月31日(金)12:30～	第1494回 (1月第3例会)	職場訪問例会 鳥取地方裁判所米子支部	ANACP ホテル米子



【イニシエーションスピーチ】 佐藤城

私が鳥取ダイハツの取締役として米子で仕事をしているのは、42年前の1977年の夏、高校一年生のときの出来事が発火点でした。当時15歳の私は近所の公園の周りを生まれて初めてオートバイ（パッソル）に乗って2～3周走ったことです。自転車しか知らない15歳の私はその楽しさに衝撃を受けました。「これならどんな遠くにも行けるぞ」それから早く免許がとりたくて16歳になってすぐに原付免許を取ってシャリーを手に入れ、行動範囲は広くなりました。すぐにもっと大きなオートバイに乗りたくて、小型、中型と取得し高校三年生の夏には大型も取得して750CCにも乗れるようになりました。高校生活はオートバイにハマリ、「二輪整備士になるぞ」と決意しました。が、祖母に「職業にするなら四輪にしろ」と諭され、1980年、高校卒業して「岡山ダイハツ」に整備士（見習い）として入社しました。自動車整備の知識がまったく、クルマの名前もわからなかった私は上司、先輩に叱られながら仕事を覚え1年半でやっと3級整備士を取得。その後2級、自動車検査員と資格を取得して入社7年で一人前の整備士としての自覚と自信ができました。そして1987年、整備士の後輩を教育・指導にあたる「チーフトレーナ」を任されることとなりました。その後は店長を経験させてもらったり、整備部門の責任者であるサービス部長、部品部長、経営企画部長を経て、2015年に取締役に選任されることとなりました。この時、私は、「上司、同僚、部下に恵まれ大切なことはみんな岡山ダイハツで教わった」としみじみ思いました。それから4年過ぎた2019年4月から兄弟会社である鳥取ダイハツの取締役に命じられ、女房と共に米子に赴任し8ヶ月。山に海に自然に恵まれた米子の生活に馴染み、米子が大好きになりました。そして今、「大切なことはみんな岡山ダイハツで学んだ」つもりでしたが、9月から米子南ロータリークラブに参加させていただくこととなり、いろいろな業種の皆さんとの交流で自分の視野の狭さに気づかされました。米子南ロータリークラブでもっと多くを学びたいと思っています。

米子は第二の故郷として長くお世話になるとおもいますので、皆さん、これからもどうぞよろしく願います。



【午輪句会講評】 中村夢窓 主宰

中村会員により、10月28日第119回午輪句会メンバー長谷川義明・廣谷栄一・鹿島康裕・前田壽美・三保文峰・坂口千丘・坂本胡兆・佐々木博正・鶴田和風・中村夢窓会員10名の講評が行われ、いずれも素晴らしい句であるとのことでありました。中でも坂本会員の「露草や月山富田城憫然と」の句で、月山富田城について出雲の尼子氏と中国の毛利氏との闘いのおり活躍した山中鹿介幸盛の尼子再興の為に「願わくば我に七難八苦を与えたまえ」と三日月に祈ったとされる逸話をお話になられました。また「俳句」の時候についてもご講義されました。最近では中村先生がご出席されるのも午輪句会だけのようになります。お元気な姿を拝見でき大変うれしく思います。（大谷博幸 記）